



第43回 出光イーハトーブトライアル大会 参加規則書

スポーツトライアル・クラシクトライアル・ヒームカットライアル・
ネリトライアル・ブドリトライアル・トレイルトライアル

出光 2019/DEMITSU
IHATOVE TRIAL

**参加者は[笑顔で帰宅]を最大の目標とし
以下の条件を了承する方のみご参加ください。**

1. この大会はあくまでバイクを道具としたスポーツであり、危険がともなう事を自覚し、あらゆる危険を回避できるように、体調管理、乗車技術、安全装備、車輛整備などに、最大限の努力をしてから参加します。
2. すべての参加者は出光イーハトーブトライアル大会の存続に協力する立場であることを理解し、大会規則及び交通法規を遵守します。
3. 体調悪化、怪我、車輛破損など、すべての不利益は各自の責任とし、主催者に対する責任追及等は一切しないことを誓約した上で参加します。
4. この大会は、長年にわたる地元の方々のご理解とさまざまな協力、そして実行団員の献身的努力と、スポンサー各位の暖かいご支援の上に成り立っている事を理解し、つねに礼節ある行動を取ることを約束します。

出光イーハトーブトライアル大会 Team Ihatove

ご あ い さ つ

おかげさまで出光イーハトーブトライアルは今年で43回目を迎えます。

昭和、平成、そして今年「令和」元年、出光イーハトーブトライアルも進化していきます。

40回大会から掲げました「本物のトライアルスピリットを次世代へ」「トライアルライダーの裾野を広げるための子供たちへの支援」そして「次世代の本物のトライアルライダーの育成」のコンセプトを今年はより進めてまいります。

大きな変革として、採点ルールを変更しております。参加者は規則書の採点方法をよく理解して、スポーツマンシップにのっとり、潔い相互採点を実施してください。

昨年まで実施してきました「スポーツトライアル」は今年クラシッククラス上位者も参加できるクラスとし、本物志向の選手へ門戸を広げました。

また、トライアルライダーへの裾野を広げるべく「トレイルトライアル」クラスに初級と中級を設けて、参加しやすい環境に整えました。

そして、大会を運営してきました「大会実行団」の名称も「Team Ihatove」と改め、心機一転準備に取り掛かっております。

最後に今年も大会開催におきまして、関係各位のご協力、御後援を賜り、改めまして厚く御礼申し上げます。

それでは選手の皆様、8月岩手でお待ちしております。

第43回出光イーハトーブトライアル大会
会 長 成 田 匠

1. 開 催 要 項

- (1) 公 示 出光イーハトーブトライアル大会Team Ihatoveは2019年8月24日(土)・25日(日)、岩手県北部北緯40度線に沿う11市町村（八幡平市・二戸市・岩手町・一戸町・盛岡市・葛巻町・久慈市・岩泉町・普代村・野田村・田野畑村）の一部私有地を含む、一般公道及び林道を使用する特設コースにおいて、公道走行可能なモーターサイクルによるトライアル競技会、第43回出光イーハトーブトライアル大会を開催する。
- (2) 大 会 名 称 第43回出光イーハトーブトライアル大会
(英文表記／2019 IDEMITSU IHATOVE TRIAL)
- (3) 主 催 株式会社テレビ岩手
出光イーハトーブトライアル大会Team Ihatove
- (4) 会 場 奥中山高原会場 岩手県二戸郡一戸町奥中山高原
安比高原会場 岩手県八幡平市安比高原
- (5) 後 援 復興庁・岩手県・公益財団法人岩手県観光協会・
岩手県商工会議所連合会・岩手県商工会連合会・
八幡平市・二戸市・岩手町・一戸町・盛岡市・
葛巻町・久慈市・岩泉町・普代村・野田村・田野畑村・
読売新聞盛岡支局・岩手日報社・エフエム岩手
- (6) 大会冠協賛 出光興産株式会社
- (7) 協 力 安比高原ペンションビレッジ
(50音順) 株式会社岩手ホテル&リゾート
株式会社奥中山高原リゾート公社
株式会社小山田商店
葛巻町畜産開発公社
国民宿舎くろさき荘
株式会社菅生
平庭高原観光開発株式会社
ホテル羅賀荘
七時雨山荘
株式会社モビリティランド
ヤマハ発動機株式会社
他各社

目次

開 催 要 項 …… 1	大会特別規則 …… 11	応急手当の知識 …… 21
コ ー ス 概 略 …… 3	大会注意事項 …… 18	宿泊のご案内 …… 22
参加申込要項 …… 6	特 記 事 項 …… 20	会場までの交通案内 …… 24

- (8) 開催日時
- イーハトーブスポーツ&クラシックトライアル [IHATOVE SPORTS & CLASSIC TRIAL]
 令和元年8月24日(土) 7:00スタート 25日(日) 18:00ゴール
 イーハトーブ ネリ トライアル [IHATOVE NELI TRIAL]
 令和元年8月24日(土) 7:30スタート 18:00ゴール
 イーハトーブ ブドリ トライアル [IHATOVE BUDOLI TRIAL]
 令和元年8月24日(土) 7:30スタート 18:00ゴール
 イーハトーブヒームカトライアル [IHATOVE HEAMCA TRIAL]
 令和元年8月24日(土) 7:40スタート 25日(日) 18:00ゴール
 トレイルトライアル初級 [TRAIL TRIAL]
 令和元年8月24日(土) 8:10スタート 18:00ゴール
 トレイルトライアル中級 [TRAIL TRIAL]
 令和元年8月25日(日) 8:00スタート 18:00ゴール
 トライアルレッスンツアー [TRIAL TOUR]
 令和元年8月24日(土) 8:40スタート 17:00ゴール

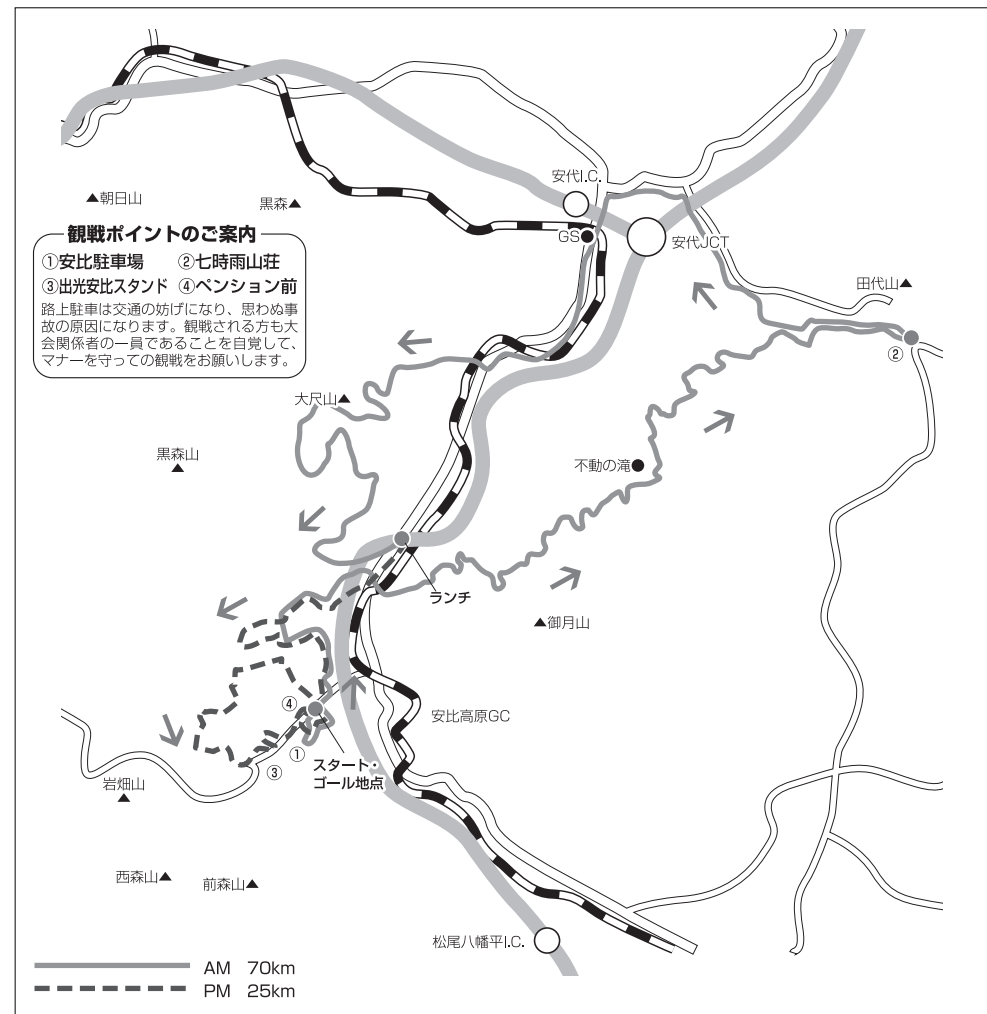
(9) タイムテーブル

	[SPORTS TRIAL&CLASSIC TRIAL&TWIN SHOCKS TRIAL] 奥中山高原会場	[HEAMCA TRIAL] 奥中山高原会場	[NELI TRIAL] 安比高原会場	[BUDOLI TRIAL] 安比高原会場	[TRAIL TRIAL]	[トライアル レッスンツアー] 安比高原会場
23日(金)	選手受付・車検 (奥中山高原会場) 15:00~17:00	選手受付・車検 (奥中山高原会場) 15:00~17:00	選手受付・車検 (安比高原会場) 15:00~17:30	選手受付・車検 (安比高原会場) 15:00~17:30		受付・車検 (安比高原会場) 15:00~17:30
24日(土)	選手受付・車検 5:15~6:30 記念撮影 6:35~6:40 スタート (1分間隔で3人ずつ) 7:00~7:40 ゴール受付 (普代浜) 16:00~18:00	選手受付・車検 5:15~6:30 記念撮影 6:35~6:40 スタート (1分間隔で3人ずつ) 7:40~8:10 ゴール受付 (普代浜) 16:00~18:00	選手受付・車検 6:15~7:15 記念撮影 7:15~7:30 スタート (1分間隔で3人ずつ) 7:30~8:40 ゴール受付 (安比高原会場) 15:00~18:00	選手受付・車検 6:15~7:15 記念撮影 7:15~7:30 スタート (1分間隔で3人ずつ) 7:30~8:40 ゴール受付 (安比高原会場) 15:00~18:00	初級 安比高原会場 受付・車検 6:15~7:15 記念撮影 7:15~7:30 スタート 8:10~ ゴール受付 (安比高原会場) 16:00~18:00	受付・車検 6:15~7:15 記念撮影 7:15~7:30 スタート 8:40~ ゴール受付 (安比高原会場) 17:00
25日(日)	スタート前車検 6:45~7:15 田野畑・明戸地区予定 スタート (1分間隔で3人ずつ) 7:30~8:10 ゴール受付 (奥中山高原会場) 14:30~18:00	スタート前車検 6:45~7:15 田野畑・明戸地区予定 スタート (1分間隔で3人ずつ) 8:10~8:40 ゴール受付 (奥中山高原会場) 14:30~18:00			中級 奥中山高原会場 受付・車検 6:30~7:30 スタート 8:00~ ゴール受付 (奥中山高原会場) 17:00~18:00	

(時間は変更になる場合がございます。)

2. コース概略

ネリ・ブドリ コースマップ



※上記は、昨年度コースです。今年の大会のコースは変更される場合があります。

■セクション予定地

※全行程ネリ・ブドリとも約100km。セクションはネリ・ブドリとも18ヶ所の予定。

3. 参加申込要項

(1) 参加資格

一般公道を走行可能（ナンバー・自賠責保険を備えている）なトライアル車・トレイル車を所有し、当該車種の運転免許証を持つ方であれば、どなたにも参加していただけます。ただし、単なる参加者の意識ではなく、イーハトーブトライアルの存続に協力するつもりでご出場ください。

重要→

- マナー・モラルに於て大人であること。
- 参加を希望する車種の免許証を持つ方。
- トライアルライディングの経験（競技会出場経験の有無は問わず）があり、基本テクニック及び採点ルールをマスターしている方。
- 地元の方々へ感謝の気持ちを表せる方。
- 上記条件をすべて満たし、当日は大会Team Ihatoveの指示に従える方。

(2) 参加形態

- トレイルクラス（初級）とトライアルレッシンクラス（初級）を除く全てのクラスは3～4名で1組のチームを編成すること。
※1名ないし2名エントリーは、大会事務局で調整を行い、3～4名のチーム編成に組み直します。
- 各組ごとにリーダー1名を置き、リーダーは安全・円滑な競技進行を助けるものとする。
※1名エントリーは、大会事務局で組み合わせを行いますので、参加申込書の余白に「組み合わせ希望」とご記入の上お申し込みください。

(3) 競技内容・参加定員

イーハトーブ・スポーツトライアル

参加定員：30名（#S01～#S30）／8月24日(土)・25日(日) 開催

クラシックトライアルとは一部混走形式で開催

対象：トライアル競技に関して国内トップクラスの技量を持ち、険しい地形や長いコース上でマシンに発生するあらゆることに対処できるだけの能力も兼ね備えたライダーだけが参加できるクラスです。コースでは刻々と変化する自然環境に適応しつつ、セクションにおいては冷静かつ大胆にもてる技術をいかに発揮し、トライアルをスポーツとして具現化できる真のトライアルライダーのみが完走の栄に浴することができるよう。（昨年までのクラシッククラス上位20位を目安）

内容：奥中山高原と普代浜を結ぶ2日間のコースレイアウトはクラシック同様ですが、部分的にスポーツクラスだけの走行ルートが設定されます。セクションはクラシックと共用するポイントと専用のポイントがあります。エントリーは1名でも可能ですが、コース移動とセクション採点はエントリー後に大会から指定される3名程度の組み合わせにしたがって相互採点にて行っていただきます。

イーハトーブ・クラシックトライアル

参加定員：100名（#001～#100）／8月24日(土)・25日(日) 開催

対象：決して下手ではないが、これからもトライアルの向上心を持ち続けているサンデーライダーのためのクラス。
イーハトーブトライアルの精神を理解し、2日間を安全に走りきれだけの体力・気力・知力を持ち、フェアなスポーツマン精神を発揮し、コースでは3～4人が協力し合ってトラブルを解決し、セクションでは潔く、爽やかな相互採点が出来て、他クラスの参加選手の模範となれる方が対象です。

内容：イーハトーブ伝統の雰囲気あふれる奥中山高原－普代浜往復の2日間トライアル。3～4人1組でお互いに採点し合うことが条件とな

ります。ランチコントロールとゴールに到着する基準所要時間を指示し、1時間以上遅れた場合“注意”を即し、バックマーカーに追い越された時点で競技中止となり、以後エスケープ扱い（当日のみ）といたします。50ccトライアル車では参加できません。

イーハトーブ・クラシックツインショックトライアル

（ゼッケンはクラシックと同じ扱いです。）

これはイーハトーブ・クラシックのセクション、コースをあえて性能的なハンディキャップのあるツインショックのバイクでより深く楽しみたい人のためのクラスです。当然、中級以上のライダーが対象で、参加バイクも製造時からリアサスペンションがツインショック形式であることが条件です。（51cc以上であれば年式は問いません。）コースもセクションもクラシックそのものを走る過酷なクラスですから、クラシックと同等以上に長丁場に耐えるマシン整備と、体調管理が要求されますので、その点を十分に理解したうえでご参加ください。（リタイヤの場合、主催者として行うのはライダー保護だけで、マシン回収は自己責任です。）

クラシックと混走ですが、リザルト上はクラシックとは独立したツインショッククラス順位として公表され、クラシックのリザルトには載りません。

イーハトーブ・ネリトライアル

参加定員：180名（#401～#580）／8月24日(土) **ブドリと混走形式で開催**
対象：ビギナー、オールドライダーをはじめ、とにかく下手なことでは定評がある方だけに限って参加できるクラス。初心者でも自然を相手にするので事前の練習は充分に行って大会に臨んでください。従来は引率者としてレベルを下げてネリにエントリーされていた方やヘルパーとして同伴されていた方は、同時開催の“ブドリ”にエントリーしていただけます。

内容：安比高原をスタート&ゴールとしたワンデイトライアルです。3～4人1組の“イーハトーブ方式”で採点を行い、ゆとりのある基準所要時間を指示します。バックマーカーに追い越された時点で競技中止とし、以後エスケープ扱いとします。50ccトライアル車でも参加できます。セクション範囲は原則「セクションカード」で示されますが、一部テープを使用するセクションもあります。

イーハトーブ・ブドリトライアル

参加定員：80名（#201～#280）／8月24日(土) **ネリと混走形式で開催**

対象：ネリはとくに卒業なのだけど、仲間と楽しく参加できるネリの雰囲気が好き、もしくは他のクラスに移行するにはまだ自信が持てないといった方のクラス。もちろんトライアルライダーとしての基本的な体力・気力・知力・見識を持ち、フェアなスポーツマンシップ精神を発揮し、セクションでは潔い採点で、あらゆる点から見てネリの模範となる方が対象のワンデイトライアルです。ネリに初心者を同伴しながら、ご自分も仲間・ライバル同士の腕自慢を存分にお楽しみください。

内容：安比高原をスタート&ゴールとしたワンデイトライアルです。コース・セクション所在地はほぼネリと同じですので、ネリとブドリの参加者が同じチームとして組み合わせスタートし、全行程を共に行動することが可能です。セクションの難易度は、セクションカードで規制された全域をネリ、さらにその中でもマーカーで規制した範囲をブドリというように分けられますが、場合によっては所在地が

同じでも、ネリとブドリのセクションを個別に設定する場合があります。リザルトはネリ・ブドリともそれぞれのクラスごとに公表・表彰とします。
なお、ネリ・ブドリとも50ccトライアル車でも参加できます。

イーハトーブ・ヒームカトライアル

参加定員：80名（＃701～＃780）／8月24日(土)・25日(日)開催

対象：山から海へと、イーハトーブの雄大な自然が満喫できる中級者向けクラシックトライアルを初級者向けにアレンジした2日間トライアルです。

内容：セクション数を減らし、舗装路も多く取り入れてありますが、一部クラシックと共通の山道コースもあり、初級者にも無理のない範囲で伝統的なクラシックトライアルの魅力が味わえます。クラシックは体力的に辛くなったがあの雰囲気味わいたい…という方にもまさにピッタリのクラスです。

50ccトライアル車は参加できません。

イーハトーブ・トレイルトライアル（初級）

参加定員：15名／8月24日(土)

※最小催行人数を5名とする

内容：インストラクターが参加選手を引率しコースを誘導します。スタートは安比高原会場となり、イーハトーブトライアルの伝統のコースを基本とし、ゴールはスタート地点へ戻る1日の競技となります。セクションは約10ヶ所程度を予定。トレイル車両でもトライできる初歩的なセクションとなります。本格的なツーリングトライアルを目指すオフロードライダー向けのクラスとなります。

参加車両は250cc以下のトレイルバイクのほか、トライアルバイクでも参加可能です。タイヤはトレイルタイヤ、またはトライアルタイヤに限り、エンデューロタイヤは禁止です。ご注意ください。また、排気音が聴感上、ノーマルマフラーを大きく上回る場合は参加できない場合がありますので、改造マフラーの方はご注意ください。

イーハトーブ・トレイルトライアル（中級）

参加定員：30名／8月25日(日)

※最小催行人数を5名とする

対象：トレイル車両に日頃乗っていて、トライアル競技を理解し、多少の障害物は乗りこなせる技量を持ち、近い将来トライアルクラスへ参加を考えている方。

内容：奥中山高原をスタートしクラシックやヒームカの移動コースを基本とするコースで行う1日の競技のツーリングトライアルクラス。トライアルクラス同様3～4名で1組のチームで相互採点方式とする。参加者料は250cc以下のトレイルバイクのほかトライアルバイクでの参加も可能。タイヤはトレイルタイヤもしくはトライアルタイヤとします。

トライアルレッスンツアー

参加定員：15名／8月24日(土)

※最小催行人数を5名とする

内容：イーハトーブトライアルの美しい自然を舞台に、ご存知、トライアルマスター木村治男が手取り足取りトライアルの手ほどきをしてくれるトライアル塾。ネリのコースを走り、参加者のレベルに合ったセクションを練習しながら、少しずつ上達する喜びが味わえる思い

出づくりの旅でもあります。

参加車両はトライアルバイクに限り、トライアルに興味があり今まで機会がなかった方にピッタリのイベントとなっております。伴走車がつきますので、万一の時に最善の対処が可能です。

初めてのトライアルスクール

参加定員：午前、午後各5名／8月25日（日）

対象：今までバイクには乗っているが、トライアル未経験の方、いつかはイーハトーブトライアルに参加したいと思っている方向けの初心者対象のトライアルスクールです。マシンが無くても、装備が無くてもすべてをレンタルで参加できる内容となっています。車両のレンタルについては事務局へお問い合わせください。

※参加には小型二輪（125cc以下）以上の免許が必要です。

内容：トライアルのイロハから、メンタルも含め、イーハトーブトライアル大会に参加し完走するためのテクニックが体験できます。

講師はTYSの生みの親、木村治男さんが、あらゆる角度から、初心者向けに皆様をサポートいたしますので、安心して参加いただけます。

9：15 奥中山高原 大会本部

9：45 午前の部 トライアルスクール開始

11：45 午前の部 トライアルスクール終了

13：00 午後の部 トライアルスクール開始

15：00 午後の部 トライアルスクール終了

（4）エントリーフィー

〈参加料金はいずれも保険料・消費税込みの表示です。〉

エントリーフィーは下記の金額となります。

奥中山会場（2日間クラス）のクラスはコース上の指定ガソリンスタンドでのガソリン代を含みます。ガソリンスタンドでの渋滞と大会運営上の時間のロス無くするための施策です。

安比会場のクラスについては昨年と同じエントリーフィーで、給油については今までどおり各自での給油をお願いします。

エントリーフィーの送金方法は、郵便振替とさせていただきます。郵便振替用紙に払込人住所氏名（リーダー名）を、通信欄に必ず、クラス・リーダー名・全員の参加者名・未成年割引の旨などの内容をご記入ください。振替手数料は各自でご負担願います。

・口座番号：02270-3-53710

・加入者名：イーハトーブトライアル事務局

・イーハトーブ・スポーツトライアル…参加料金：20,000円

・イーハトーブ・クラシックトライアル…参加料金：20,000円

・イーハトーブ・クラシックツインショックトライアル…参加料金：20,000円

・イーハトーブ・ヒームカトライアル…参加料金：14,500円

・イーハトーブ・ネリトライアル…参加料金：11,500円

・イーハトーブ・ブドリトライアル…参加料金：11,500円

・イーハトーブ・トレイルトライアル…参加料金：11,500円

・トライアルレッスンツアー…参加料金：11,500円

・はじめてのトライアルスクール…参加料金：6,000円

※「はじめてのトライアルスクール」参加料金にはヘルメット、ブーツ、グローブ、プロテクターのレンタルを含みます。車両持込の場合は参加料金が4,000円となります。

20歳以下割引

保険料の2,000円のみ

（20歳以下とは大会開催日時点において満21歳に達しない参加者です。）年齢を証明できるもの（免許証など）のコピーを同封してください。

ファミリー割引

- ①ファミリー割引の対象は同一チーム中に（親・子・孫の3代もしくは兄弟姉妹・夫婦・姪・甥）のいずれかの関係のある方とします。
- ②対象者の参加料はスポーツ・クラシック17,000円、ヒームカ11,500円、ネリ・ブドリ8,500円、トレイルトライアル8,500円、トライアルレッスンツアー8,500円とします。
- ③対象者が20歳以下の場合はそのまま2,000円のみ。

団体割引

6名以上の一括申し込みで、それぞれの参加料から1,000円割引致します。別途「団体割引申請書」を提出していただきますので、事務局まで御連絡ください。※他割引との併用はできません。

参加申込締切り

令和元年7月5日(金) 消印有効

インターネットの申込みは締切日の23時59分まで。

※参加受理証の発送は7月下旬を予定しております。

大会申し込みおよびお問い合わせ

出光イーハートブトライアル大会事務局

〒020-8650 盛岡市内丸2-10 テレビ岩手販促事業部

TEL 019-624-1188 / FAX 019-624-0174 / E-mail: trial@tvi.co.jp

(平日10:00~17:00)

(5) 参加スタート順

〈ゼッケン番号は受付時の先着順となります〉
各クラスともスタート順は申込先着順とします。

(6) 参加受理と参加拒否

- ①参加申込者に対しては、締切後30日以内に大会事務局より参加受理通知を行います。
※参加受理通知書とゼッケンプレートを参加受理者全員に郵送いたします。
エントリーの拒否については、締切後1週間以内に連絡いたします。
※締切後、連絡がなく1週間以内に振込みがない場合エントリーは受理されません。
- ②各クラスとも先着順で参加希望者を上回った場合、主催者招待選手、推薦出場者を除き、主催者権限により参加者を決定いたします。
- ③事務局によりエントリーを受理されなかった方々のエントリーフィーは返送手数料を差し引いて全額ご返却いたします。
- ④参加を受理された方々の参加料金は、理由のいかんを問わず返金いたしません。

(7) 保険内容について

参加を受理された方は、以下の傷害保険に自動加入します。
※保険料は、参加者の皆様からいただくエントリーフィーに含まれております。

保 険 名	団体傷害保険
適用範囲	セクション競技中及びセクション間の移動中
補償内容	死亡・後遺障害 最大 58万円
	入院 (日額) 850円
	通院 (日額) 550円

セクション間の移動中の保険に関して補償内容に不足だと思われる方は、各自で追加の保険に加入して下さい。

重要→

4. 大会 特 別 規 則

(1) 参 加 方 法

・申込書

- ①参加申込書を大会事務局に請求
- ②送付された申込書に漏れなく記入・捺印
※申込書が不足した場合は両面コピー可
- ③参加料を大会指定口座に振込

・インターネット

- ①大会公式ホームページ (<http://www.ihatovetrial.jp/>) の申込フォームにて必要事項を入力
- ②参加料を大会指定口座に振込

※20歳未満の参加希望者は、保護者の署名捺印が必要となります。

※インターネットによる申込みの場合は参加受理証の下に記載されている誓約書にサインの上、当日受付に提出ください。

※エントリーフィー、送付方法、参加受理・参加拒否、参加者選抜の詳細については、参加申込要項 (P6~) をご参照ください。

(2) ライダー及び車両の変更

ライダーの変更は申込み締切日より、1週間以内の期日までに大会事務局まで届け出て許可を得るものとします。ライダーの変更を申請する方は、変更する新たなライダーの参加申込書（誓約書）とライダー変更申請5,400円（税込）を添え、大会事務局に申請してください。ただし、チーム全員の変更は認められません。出場登録した車両の変更は、参加受理の通知を受けてから、1週間以内の期日までに大会事務局まで届け出て許可を得てください。車両変更に伴う事務手数料は無料です。

(3) 参加車両規定

- ①参加車両は公道走行ができるトライアル車、あるいは明確にトライアル車をもとにした車両で、トライアルタイヤを装着したものに限りです。トレイルトライアルはトレイルまたはトライアルタイヤを装着したトレイル車両でも可とします。
ただし自動車賠償責任保険を備え保安基準に適合したものでなければならず、参加可否の最終判断は主催者側によるものとします。
- ②ネリ・ブドリトライアルの参加車両は排気量50cc以下のトライアル車の参加も可ですが、それ以外のクラスは51cc以上に限りです。またいずれも航続距離が60km以上の車両とします。

- ③イーハートブトライアルでは、フロントスプロケット全体に有効なカバーをつけること（図1）、及びリアスプロケット穴を完全に覆うカバーの取り付け（図2）を強く推奨します。またリアスプロケットとチェーンの間に有効な巻

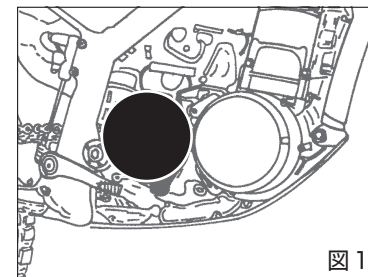
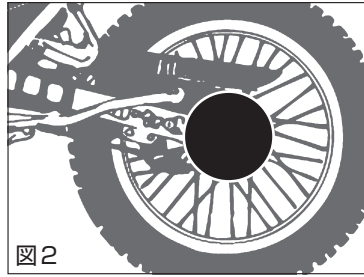


図1

き込み防止ガードをつけることを推奨しています。車検項目ではありませんが、各自で不測の事故防止に備えてください。



(4) 公式車両検査

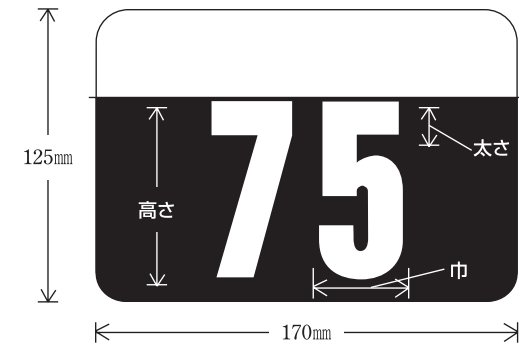
- ①参加車両は主催者による車両検査を受けなければなりません。これは、参加者が大会期間中安全に走行が可能かどうか確認するためで、車両検査において不適当と判断された車両は競技に参加できません。参加者はタイムスケジュールに示された時間内に各自の責任で車両検査を済ませた後、大会受付を行ってください。
- ②主催者は、**大会期間中（大会前日及びスタート当日、スポーツ・クラシック・ヒームカにおいては2日目のスタート前にも実施）**車両検査を行います。
またこの車両検査において、本規則または安全上走行が不適当と判断された車両に対し主催者は走行停止を含む、必要な処置を行うものとします。
- ③車両保管は行ないませんので各自の責任で保管してください。
- ④主催者は、参加者のヘルメットやブーツ、服装に関して、安全上問題があると思われた場合に改善を指示し、それに従わない場合には出走を認めない権限を有します。

重要→

- ・本競技大会のコース移動の大部分は一般公道を使用するため、以下の部位については特に厳重な検査を行いますので、完全に整備した状態で大会に臨んでください。
[灯火系、スピードメーター、ホーン、ウinker、排気音量、ゼッケンプレート・ナンバープレートの取り付け、後方反射鏡の取り付け]
- ・例年、振動や破損によってナンバープレートが脱落し、紛失するケースがありますが、紛失が判明した時点で、走行停止の処置がとられ失格となります。参加者は充分な脱落防止の措置を講じてください。
- ・他人に迷惑をかけず、長丁場を走りきるために、**各自が用意すべきスペアパーツ**として、チューブレスタイヤ修理用ゴムプラグ、またはチューブ、空気入れ、ブレーキ、クラッチのレバー、チェーンのジョイント、ヘッドライト球、テールライト球、ウinker球、および**その作業に必要な工具一式**の携帯を、すべてのクラスの参加ライダーに義務づけるものとします。

(5) ゼッケン

参加車両には、主催者によって用意されるゼッケンプレート1枚を、ヘッドライトの上または下に装着してください。ゼッケン番号は参加受理通知書によって指定された番号をプレートに書き込むか、あるいは貼り込んでください。文字の大きさは図に示す大きさのもので**白色文字**、字体は原則、ブロック体、またはゴシック体とします。又着用ゼッケンを、受付にてお渡しいたします。配布されたゼッケンは大会開催中、必ず一番外側に着用してください。
※取り付けについては、競技中脱落しないよう各自で工夫して取り付けてください。



〈文字の寸法〉
高さ：65～70mm
巾：30～35mm
太さ：10～15mm

※赤地に**白数字**
それ以外の色の使用は再車検時までに修正をしてください。

(6) 競技中の修理

競技中、コース上での修理は、各自の責任において安全と思われる場所で、参加者同士が助け合って行うことができます。

(7) 選手受付

- ①参加者はタイムスケジュールに指定されている時間内に受付をしてください。受付は必ず参加者本人が行い、参加受理通知書、運転免許証、自動車賠償責任保険証書を提示してください。
※コピーは認めません。
※例年これらの書類をお忘れになり、出走できない方がおられますのでご注意ください。
- ②自然災害等やむをえない事情により受付時間に遅れる場合は速やかに大会本部へ連絡ください。主催者判断により出走を認める場合があります。この場合の出走順は最終組となります。

(8) 公式通知

重要→

参加者は各自の責任において大会規則等の不明な点や質問事項を選手受付時に大会運営関係者に確認してください。
タイムスケジュールまたは大会規則等が変更される場合は公式通知によって選手受付時に全員にお知らせする他、緊急の場合はスタート地点、ランチコントロールポイント、1日目ゴール地点の3カ所に設ける掲示板に表示いたしますので充分ご注意ください。

(9) 主催者の権限

- 主催者は次の権限を有するものとします。
- ①大会の存続に有益か不利益かを判断の根拠としてすべての規則に例外措置をとることができます。
 - ②参加申込受付に際して、その理由を示すことなく、参加者を拒否することができるものとします。
 - ③ゼッケン番号の指定、あるいはスタート順の指定にあたり、各参加者の優先順位を決定することができるものとします。
 - ④各クラスとも主催者の権限により招待選手等を受け入れることができるものとします。
 - ⑤すべての参加者の肖像権およびその参加車両の音声、写真、映像など報道、放送、放映、出版、インターネット（Webサイト）に関する権限

を有し、その権限を第三者が使用することを許可できるものとします。

- ⑥大会関係者の審査および決定にもとづき、大会規則を守らなかった者及び組に対し、出場の取り消し、失格及び走行停止の処置を行なうことができますものとします。また下記事項に該当する場合も同様な処置を行います。

- 大会期間中、交通事故及び交通違反をおこした者及び組。
- ゴミ・タバコの吸殻の不法投棄等、自然破壊行為を行った者及び組。
- 大会期間中の採点・コース移動等に於いて不正を行なった者及び組。
- 事故等による緊急事態の通報及び負傷者の介護を怠った者及び組、不正行為・自然破壊行為を黙認または競技役員への報告を怠った者及び組。
- 参加登録がされていない者がセクションを通過した場合、その者に関係する者及び組。
- 大会関係者が判断した指示に従わない者及び組、大会関係者に対し不当・不法な行為・言動を行った者及び組。
- ヘルメット・ブーツ・ウェア等の装備が本人の安全確保にとって不十分と思われる者及び組。

- ⑦大会の進行、及び存続について重大な支障があると判断した場合、全員の走行停止、大会の中止を行う場合があります。

(10) 主催者の責任

- ①主催者は参加者の安全確保に努め、また大会運営関係者はその職務に最善を尽くします。
- ②参加者は本競技大会参加にあたっては**自らの危険負担において参加すること**を自覚し、大会主催者・大会関係者に一切の損傷・傷害補償の責任が無いことを認識していなければなりません。
- ③主催者は参加者が参加申込みと同時に加入する保険の取扱い代理店に対し、事故の報告及び証明をしなければならない。ただし保険金の支払いに関する請求は参加者各自の責任で行われるものとします。

(11) 賞典

各クラスごとに以下の通り賞典を定めます
BP：ベストパフォーマンス（第1位）
RU：ラナーアップ（第2位）
同スコアの場合、①クリーン数が多い、②少ない減点個数が多い、③生年月日が早い、順といたします。

(12) 競技結果の発表と表彰

- ①主催者は、全競技終了後に暫定結果を公式ホームページ上で公表します。暫定結果に対する抗議は公表後7日間以内に限り受け付けられます。
- ②参加賞を除く賞典の授与及び公式結果は公式ホームページおよび賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- ③暫定結果への抗議手続きは、**大会事務局に備え付けの抗議申し立て書に記載し、1項目につき抗議保証金10,800円を添えて大会事務局に提出しなければなりません。**
受付られた抗議の申し立て書は、大会関係者において審議され、実情を

十分調査した上で裁定を下します。抗議が成立した場合のみ抗議保証金が返還されます。

※公式結果に対する一般的な問い合わせはこの限りではありません。

(13) サインオン・サインオフ

参加者は競技開始前に所定のボードにサインオン（氏名記入）をもって競技開始とみなし、**ランチコントロールにおけるサインオン**をもって通過とみなし、ゴール後のサインオフ（氏名記入）をもって競技終了とみなします。**理由のいかんを問わず上記のどれかが欠けても失格扱いとなりますのでご注意ください。氏名の記入は必ず本人が行ってください。**

(14) スタート

- ①いずれのトライアルも、スタートはタイムスケジュールに従い、1分間隔毎に1組で行うこととし、そのスタート順は事前に公式掲示されます。
- ②指定されたスタート時間に遅れた組は、最終組スタート後、スタートが許される（ただし車検・受付を済ませている必要があります）。また最終スタート時間に30分以上遅れた組は失格となり出走できません。
- ③各クラスともスタート時間内で調整時間を設定することもありますのでご注意ください。

(15) 採点カードおよび採点

- ①参加者はスタート時に採点カードを受け取り、氏名記入後、相互に相手の採点カードを所持し、スタートしなければなりません。

重要→

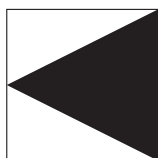
②参加者の採点の記入は同じ組の各自がお互いに相手のカードを持ち合って行ってください。自己保持は、リタイヤした時をのぞき、禁止ですのでご注意ください。ゴール後、スコアを集計し確認した後、記入者にも署名をもらい、本人が署名してゴール受付に採点カードを提出してください。

- ③採点カードを紛失した場合、紛失した本人・紛失された本人ともに当日に限り全てのセクションを5点減点、破損した場合は不明のセクションについても5点減点とします。採点カードの再発行はいたしません。（紛失＝失格ではありません。）
- ④イーハートブトライアルでは**5点減点の申告エスケープを認めます。**セクション見落とし及び、バックマーカのセクション閉鎖によりトライ出来なくなったセクションは10点減点とします。また、不当なコースカットを行った者及び組は、その事実が判明した時点で、失格とします。
- ⑤採点カードの改ざん等、採点に関する不正の事実が判明した場合は失格とします。
- ⑥基本的に採点・記入はライダー同士、相互にフェアに行ってください。
- ⑦今大会より、イーハートブトライアルのノーストップルールは、0・1・2・3・5点の採点方法となり、前進が止まると3点です。P20採点方法をご確認ください。
※採点の実例を大会公式サイトで大会本番前に必ずご確認ください。

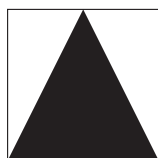
(16) 走行 安全を第一とし、道路交通法を遵守してください。本競技大会の移動コースは大半が一般公道です。ライダー専用のコースではありませんので、歩行者や他の交通にも気を配り走行してください。
林道区間に於いても、地元の林業関係者等の車両が通行しますので、見通しの悪い曲がり角等は充分対向車に注意して走行してください。

(17) 標識 ①コースはコースマーカーによって指示します。(予告マーカーもふくむ)参加者は、その指示に従って進行してください。道なりに直進の場合には数kmにわたり表示しない所もありますが、主要な交差点又は三叉路にさしかかってもマーカーを発見できない場合は、ミスコースですから、マーカーのある地点まで戻り、マーカーに充分注意して進行してください。尚、意図的にコースをはずれて進行した場合は失格とします。
②コースマーカーが天候不良によってはがれていたり、掲示位置が不適当のため視認が困難でセクション地点を見落とした参加者が過半数を超えた場合そのセクションは無かったものとして採点から除外します。

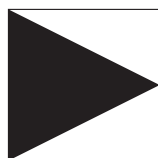
〈コースマーカーの種類〉



左 折



直 進



右 折



徐行・注意

(18) タイムコントロール ①各トライアルとも参加者の通過を確認・調整するタイムコントロールを実施します。
②スタートの遅れは最終組のスタート時刻より30分以内は許され、ゴール時間の時刻に遅れた者及び組は失格とします。
また、バックマーカー通過時を以ってセクションは閉鎖され、トライは認められません。(その場合は1セクションあたり減点10点とします。)

(19) リタイア 各クラスとも、走行不能となった時点でリタイアとなります。
リタイアの場合は、自分自身の採点カードを所持し、すみやかに次の方法でリタイアの報告をしてください。
・そのままコース上にとどまりバックマーカーに報告する。
・他のライダーにゼッケン番号とともにリタイアを最寄のTeam Ihatove関係者に伝言する。
・リタイアの報告を電話で本部へ伝える。

(20) バックマーカー スタート終了後、60分後を目途にバックマーカーがスタートし、順次セクション及びコースマーカーの撤収を行い、リタイアした参加者への指示を行います。

- ・各トライアルともバックマーカーがセクションを閉鎖した以降のセクショントライは認められません。ただし追い抜かれるまでの採点結果は有効とし、以後のセクションは10点減点として計算されます。
- ・**バックマーカーは原則としてリタイアした車両の運搬は行いません。**ただし、リタイアしたライダーを人家などの連絡のとれるところまでの輸送は行います。

(21) 報道機関の大会取材について 大会事務局へ事前に届出が必要です。取材後、掲載誌またはVTR・DVDなどを事務局までご提出ください。原則としてコース内の併走を禁じます。併走による大会の取材撮影が必要な場合、併走申請料**5,000円**を添えて大会事務局までお申し込みください。

(22) その他 ①本大会において進行上の理由により競技途中で予定されたコースを閉鎖する場合、予定されたコース上のセクションにトライ出来なかった参加者の採点は1セクションあたり10点減点とします。
②大会運営上主催者の判断によりセクションを無効とした場合、当該セクションは採点対象外とします。

5. 大会注意事項

- (1) 地元の方々への感謝と配慮 出光イーハートブトライアル大会は“岩手の方々のお庭”を走らせていただいていることで成立しています。したがって地元の方々に対する**感謝の表現**（気持ちだけでは足りません！）は何より大切です。とくに歓迎の飲食やプレゼントがあるときは、くれぐれも失礼のない言動をするのはもちろん、「おいしかった！」など、言葉を交わして素晴らしいふれあいを作ってください。（いくら口をきくのが苦手でも、必ず感謝を表現することは必要です！）また子供たちは当大会を楽しみにしています。タイムスケジュールもその分の余裕を見込んでありますので、できる限り歓迎に応えてあげてください。
- (2) コースについて 出光イーハートブトライアル大会のコースは多くの関係者の方々の努力によって、大会期間中に限り走行が認められているものです。とくに私有地や管理地を特別に走らせていただいているところが多いので、**事前事後の走行や練習は一切禁止します**。大会の存続に関わりますので、必ずこのことを守ってください。
- またコース上に人家があるところは必ず高いギアで低回転走行し、騒音を下げる努力をしてください。同じ理由から、市街地など、人のいるところでの急加速を禁止します。路上のスタートはいつでも3速、または4速から行うのが適当です。
- コース上に地元の人がいる場合は、ブレーキをかけてスピードを落とし、ホコリが立たないように、猛々しい印象を与えないよう、静かに走行してください。上記の注意は大会の印象を良好なままに保ち、今後の大会存続の基盤を作るものですから、必ず守ってください。
- (3) 走行 走行する場合は、ヘルメット・ブーツ・グローブ・ゴーグル等、身体の安全を第一に考え、**先の見通せない場所では、木材運搬の6輪駆動トラックが道幅いっぱいに現われる場面をつねに想定して、すぐに止れるようにスピードを落とし走行してください**。また、カーブミラーがあるときは必ず活用願います。
- また、大会走行中は常時ライトオンを実行してください。**ライトを点灯しない（できない）で走行し、Team Ihatove関係者に注意された者は5点のペナルティとなります**。
- またライトの暗い車種は上向きで走行し、対向車が早期発見できるようにしてください。
- 他の参加者の妨げになり、**自他ともに大きな危険をともなうため、誤ってセクションを飛ばしたり、忘れ物に気づいた場合なども、原則としてコースの逆走は禁止とします**。（飛ばしたセクションはあらかじめ10点にしましょう。忘れ物は、バックマーカーが発見した場合は本部に持ち帰ります。）
- ただし、例外的に逆走を認める場合として、その逆走区間すべてにわたり、四輪車が十分にすれ違える幅の道路である場合に限り、ヘッドライトを上向きにし、最徐行速度で戻ることを認めます。この場合、常に**対向車に絶対優先権があるものとし、対向車との事故が起きた場合は逆走した者に全面的責任が生じるのを覚悟で逆走すること**。

全体のタイムスケジュールは十分に余裕を見込んであります。**セクションをテキパキと下見して、どんどんトライしていけば、コースを危険な速度で走る必要はまったくありません**。

- (4) 装備 転倒や接触によるケガの予防・軽減につながる、ゴーグル・フェイスガード・ニーガードなどのプロテクターの装着を強く推奨します。これらは飛び石だけでなく蜂などの昆虫から身を守ります。
- また、経年変化で内装が劣化したり、衝撃を受けたヘルメットはいざという時にあなたの身を守ることができないと考え、大会参加にあたっては潔くより安全なものに更新してください。安全上問題があるとTeam Ihatoveが判断した場合は「大会特別規則（主催者の権限）」に基づき、出走停止を命ずる場合があることをご承知おきください。
- また、現地は非常に冷え込むことがあります。防寒着・雨具の用意は必ずしてください。
- バイクショップはコース上にはありません。（岩手町・葛巻町に一軒ずつあるだけです。）必要と思われる工具、パーツ類は各自で用意することが義務づけられています。
- とくにパンクに対する修理用具・スペアチューブ・空気入れなどは他人に頼らず各自で用意してください。また**短時間で確実に修理できるように練習してくることを強くおすすめします**。
- イーハートブトライアルはあくまで競技であり、パッケージツアーではありません。体とバイクに関するすべてのことは、**自立の精神で万全の準備をしてください**。
- 参加者以外の人は、競技参加者の妨げになるのをさけるため、公道以外の踏み分け道への立ち入りを禁じます。必要と思われる場合に、参加者は他の車両が立ち入らないように声をかけて注意を促してください。
 - 必要以上に自然を傷つけないために、踏み分け道・草原など、いわゆる道ではないところでは、できるだけ踏み分け道の上を走り、新たにけいなわだちをつけないようにしてください。（一本道運動）
 - 火災予防・廃棄物防止のため、大会中、屋外では禁煙とします。
 - 私たちに走る喜びを与えてくれる岩手の自然に感謝しつつ、すべての参加者および関係者は、カン・ビン・ペットボトル・セクションテープ、あるいは転倒で破損した小さな部品にいたるまで、土に還らないものは決して捨てないで持ち帰ること。美しい岩手を保全することは、私たち関係者すべての誇りです！

- (5) バゲージ 奥中山高原と田野畑村間の荷物輸送は1個につき5kgまで1,000円とします。以降5kgごと1,000円となります。スタート前に奥中山高原会場バゲージ受付でゆとりを持ってお申込みください。

6. 特 記 事 項

- (1) 採 点 方 法 今大会よりセクションでの採点方法が変わります!
出光イーハトーブトライアル大会では、ノーストップ・ルールと、0・1・2・3・5点の採点を採用しています。つきましては以下の点をご理解のうえでご参加ください。

- 足着きなし・停止なし……………0点（クリーン）
- 足着き1回……………1点
- 足着き2回……………2点
- 足着き3回以上・停止……………3点
- 転倒・後退・全ての失敗……………5点

（足着き停止エンスト・前後タイヤ以外の接地エンスト・セクション外へ出る・他者に支えてもらうなども失敗となります。）

※今大会のノーストップ・ルールは、足を着く、着かないに関係なく、バイクの前進が止まると3点です。

※休憩のための故意の停止はやめましょう。

- (2) リ タ イ ア 参加者には選手受付の際に、定められた書式のリタイア届けを渡します。
参加者はリタイアする際は、必ずTeam Ihatoveにこのリタイア届けで申告を行わなければなりません。

リタイアの申告を行わず、コース及び大会会場より立ち去った参加者に対しては、救難捜査費用等、生じた費用を請求する場合があります。

7. + 応 急 手 当 て の 知 識 +

心得4ヶ条

一、傷病者に声を掛ける（励ます、元気づける）

- ・傷や血液や嘔吐物などを見せない。
- ・救助者のしっかりした態度や言葉づかいが、傷病者を力づける大きな助けになる。

一、安 静

- ・手荒な接し方をしない。
- ・周囲の者はいたずらにさわぎたてない。
- ・精神的にも安静を与えることが大切。

一、協力者を求める

- ・応急手当の全部をひとりで完全に行うことはむずかしい。
よい協力者を求めて応急手当や連絡、運搬、群衆整理などに協力してもらう。

一、連絡、通報

- ・ただちに大会役員、大会関係者並びに下記の医療機関に連絡をする。
連絡に先立ち、「いつ」「どこで」「だれが（何が）」「どうした」かをまとめる。
不確実な情報はかえって救急活動の妨げになる。

大会本部の臨時電話は参加受理証発送時に連絡します。

※大会開催期間中のみ開設となります。

事故・怪我があった場合は、必ず上記運営本部に報告して下さい。

— 医 療 機 関 連 絡 先 —

クラシック・ヒームカ

盛 岡 市：栃 内 病 院……………019-623-1316

八 幡 平 市：森 整 形 外 科……………0195-76-2318
※土曜日午後と日祝日休診

岩 手 町：佐 渡 病 院……………0195-62-3211

葛 巻 町：葛 巻 病 院……………0195-66-2311
※土曜日・日曜日は急患対応のみ

久 慈 市：県立久慈病院……………0194-53-6131

ネリ・ブドリ

八 幡 平 市：平館クリニック……………0195-74-3120
※土曜日午後と日曜日は休診

八 幡 平 市：東八幡平病院……………0195-78-2511
※土曜日午後と日祝日休診（状況によって急患対応有り）

八 幡 平 市：森 整 形 外 科……………0195-76-2318
※土曜日午後休診

8. 宿 泊 の ご 案 内

原則、宿泊の申込みは各自で行ってください。

【奥中山高原会場周辺】

■奥中山高原 センターハウス&朝朱の湯・管理センター（収容人数87名）

住 所／〒028-5134 岩手県二戸郡一戸町奥中山字西田子662-1

電 話 番 号／0195-35-3131

※ご予約は、センターハウスより優先的に受け付けいたします。

料金(1名)／【センターハウス】1泊2食スタンダードプラン（1室3名様以上のご利用）

・大人お1人様9,000円→8,500円(税込)・小人お1人様7,500円→7,000円(税込)

【朝朱の湯（管理センター）】1泊2食スタンダードプラン（1室3名様以上のご利用）

・大人お1人様8,000円→7,500円(税込)・小人お1人様6,700円→6,200円(税込)

《両施設共通》

※お1人様（中学生以上）ご1泊につき入湯税150円を別途承ります。

※1室2名様でのご利用の場合、お1人様につき追加料金500円(税込)を承ります。

※1室1名様でのご利用はお受けできません。

※設定期間内（R1. 8. 23(金)～8. 25(日)）は同料金でご利用いただけます。

H P／<http://www.okunakayamakogen.jp/>

■くずまき交流館プラトール

住 所／〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻40-57-176

電 話 番 号／0195-66-0555

《大人数（約10名まで）で宿泊可能なコテージをぜひご利用ください》

※詳しくは直接施設へお問い合わせください。

■旅館笹相

住 所／〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町五日市第12地割75-5

電 話 番 号／0195-62-2816

※詳しくは直接旅館にお問い合わせください。

【普代村周辺】

■国民宿舎くろさき荘（収容人数94名）

住 所／〒028-8351 岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84-4

電 話 番 号／0194-35-2611

料金(1名)／1泊2食付き 1室2名様利用 お1人様7,560円～(税込)

1室3名様利用 お1人様7,020円～(税込)

H P／<http://kurosakisou.jp/>

普代村周辺のその他の宿泊施設については、

普代村ホームページ【<http://www.vill.fudai.iwate.jp/>】をご確認ください。

【田野畑村周辺】

■ホテル羅賀荘（収容人数360名）

住 所／〒028-8403 岩手県下閉伊郡田野畑村羅賀60-4

電 話 番 号／0194-33-2611

料金(1名)／1室4～5名様利用 お1人様 8,640円(税込)

1室3名様以下利用 お1人様10,800円(税込)

H P／<http://www.ragaso.jp/>

田野畑村周辺のその他の宿泊施設については、

田野畑村ホームページ【<http://www.vill.tanohata.iwate.jp/>】をご確認ください。

【七時雨周辺】

■七時雨山荘

住 所／〒028-7515 岩手県八幡平市古屋敷96

電 話 番 号／0195-72-2103

料金(1名)／1泊2食付き：8,640円(税込)

※予約申込みは、必ず往復はがきに全ての宿泊者氏名を記入の上、
上記の宛先に送付ください。

H P／peraichi.com/landing_pages/view/7shiguresansou

【安比高原会場周辺】 安比高原会場まで5分

1. ホ テ ル ■安比高原温泉ホテル（旧安比グランドアネックス）

住 所／〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原

電 話 番 号／0195-73-5010（安比グランド予約センター）

料金(1名)／1室3～4名様利用 お1人様素泊り 5,616円

1室2名様利用 お1人様素泊り 6,156円

1室1名様利用 お1人様素泊り 8,964円

（いずれも、消費税・サービス料込み。）

※料金は、大会関係者用の特別料金となります。

※ご予約はお電話でのみ承ります。

H P／http://www.appi.co.jp/stay/appi_grand_annex

2. ペ ン シ ョ ン

■ウイングライト TEL.0195-73-5226 <http://www.appi-yado.net/~winglight/>

■スターダスト TEL.0195-73-5137 <http://stardust.appi-yado.net/>

■森のなかまたち TEL.0195-73-5569 <http://morinaka.appi-resort.com/>

■安比高原ペンションビレッジ（安比高原会場まで1分）

<http://pv.appi-resort.com/>

3. 民 宿

■民宿たちばな TEL.0195-72-5221 <http://tachibana.appi-yado.net/>

■温泉民宿かわの／フロンティアの湯 TEL.0195-72-5740

（以上は昨年度大会協賛施設です。）

4. キ ャ ン プ 地

〈ネリ・ブドリでオートキャンプを希望の方〉

■「安比高原ザイラースキーセンター下駐車場」にてオートキャンプを行っていただけます。「ザイラースキーセンター」は、大会スタート地点から東側（松尾インター方面）へ約2キロ行ったところにあります（松尾インターから会場に来る途中です）。利用料は無料です。駐車場路面は未舗装ですが固く、緩やかに傾斜があります。スキー場のご協力によりザイラーゴンドラの駅舎トイレをご利用いただけるようにしますがその他の用意はありません。水もご持参ください。（センターは閉館しています）。ご入浴は「フロンティアの湯」「安比温泉パティオ」などをご利用ください。また利用後の後片付けも、ごみは各自お持ち帰りいただくなど全て自己責任でお願いいたします。ご利用にあたり事前のお申込みは不要です。スキー場の駐車場ですからそれなりに広く大型車等でも可能です。当日は大会本部で場所のお問合せに対応できます。

ペンションビレッジに設ける当日用駐車場では
絶対にオートキャンプを行わないで下さい！

43rd IDEMITSU IHATOVE TRIAL

【大会申し込みおよびお問い合わせ】

出光イーハトーブトライアル大会事務局

〒020-8650 盛岡市内丸2-10 テレビ岩手販促事業部

E-mail : trial@tvi.co.jp HP : www.tvi.jp

TEL 019-624-1188 (月～金 10:00～17:00)

FAX 019-624-0174